



校長室だより



平成30年9月

半田市立亀崎小学校

発行者：貝 沼 眞 幸

言葉の力 — 互いを癒やしたり 励ましたり —

夏休みが終わり、亀っ子たちの「おはようございます」「こんにちは」のあいさつが学校に戻ってきました。顔を合わせ、にっこりする亀っ子たちを見ると、休み中の充実ぶりがよく伝わり、大人も元気が湧いてきます。生活のリズムもあつという間に回復し、「実り」の2学期が期待できそうです。運動会、修学旅行、学年ごとの校外学習。どの行事、どの体験活動も、日頃の学習活動の一環として充実させ、「進んでする子」の育成を目指しています。



さて、校長室の卓上カレンダーに『“ありがとう”は幸せの始まり。』『たった一言が人の心を傷つける。たった一言が人の心をあたためる。』という言葉があります。卓上カレンダーには、31日分という言葉が載っていますが、一つ一つの言葉の意味を感じつつ、「心のある、よい言葉を使おう」と自分自身に言い聞かせています。日頃、「おはようございます」とあいさつを聞くだけでも心は癒やされます。大放課や昼放課に亀っ子から「校長先生、いっしょにやろう」と声をかけられると疲れが吹き飛びます。何気ない一言で癒やされたり励まされたりするものです。「ありがとう」「ごめんね」は魔法の言葉とも言われています。学校では「ふわふわことば」「ちくちくことば」として言葉の大切さに触れています。温かいあいさつ、励ます言葉など、よい言葉を交わしながら積極的に心の居場所を作っていきたいと考えています。ご家庭でも、愛情のこもった「ふわふわことば」による声かけをお願いいたします。

スローガン『炎より かがやく友情 光り出す』 野外活動大成功



【手際がいいね】

7月23日、24日の2日間、5年生が野外活動を行いました。野外活動では「友情」がテーマになることが多く、出発式ではいつもと違う生活環境の中で「自分を知ろう、友だちのよさに気付こう」と話しました。

付知峡宮島キャンプ場に到着すると、入所式から始まり、カレー作り、キャンプファイヤーを行いました。カレー作りでは、かまどに火をおこしたり、飯ごうでお米を炊いたり、カレーの材料を切って準備したりしました。学校での練習とは違い、出来具合がよくなかった班もあったようですが、亀っ子たちが自分の役割を果た

そうと奮闘していました。キャンプファイヤーでは、実行委員の司会の下、練習した歌やゲーム、学級のスタンプをみんなで楽しみました。クロージングになるとトーチトワリングが行われ、全員が見守り応援する中、見事な火の舞いが披露されました。拍手喝采でした。火を囲み、仲間と過ごす楽しさを十分に味わったことでしょう。

2日目は、コース別体験活動。五平餅作り、竹のはしを作った後の流しそうめん、マスつかみは貴重な経験でした。その後の川遊びも歓声が響き、満足できる体験となりました。

5年生の亀っ子たちが準備、協力してきたことが落ち着いた雰囲気の中で発揮され、互いの友情を深めることができました。



【共助、笑顔、絆の火】

公民館で挑戦！ 亀っ子と保護者・地域・学校で創り上げた亀崎地区防災キャンプ

8月24日・25日に亀崎公民館を使って、亀崎地区防災キャンプを開催しました。この防災キャンプには、亀っ子と家族、そして、自主防災会、消防団、消防署、防災交通課、区長会、社会福祉協議会、学校運営支援協議会等多くの方々に参加していただき、総勢120名による実践的な防災研修をすることができました。防災キャンプボランティアとして、中学生の参加もあり、亀っ子防災隊とともに班の要となって積極的に活動してくれました。



当日は、区長会による受付から始まり、自主防災会、消防団による新聞紙ワークショップ、消防署員による三角巾での救急法の講習などが行われました。食事も自主防災会や半田市防災交通課のご支援により非常食用のアルファ化米やカレー、味噌汁などをいただきました。各自持参した魚やフルーツの缶詰を加えた参加者もありました。公民館での宿泊体験は初めての試みです。狭い場所で配置を決め寝所を作る活動にも挑戦しました。2日目は非常時持ち出し品や簡易トイレの講習、小型のポンプによる放水体験をしました。



7年目を迎えた防災キャンプも、同じ地域に住む知らない異年齢の班員が、活動や会話を重ねる度に仲よくなっていく様子がよく分かる、とても素晴らしい機会となりました。

ご参加、ご協力くださいましたすべての方々へ、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

いじめの予兆 被害者も加害者もストレスフルになっている

「暴言・暴力」は論外ですが、「ふざけ」「からかい」「ひやかし」「いじり」「ちょっかい」はどうでしょうか。「けんか」も同様です。日頃の会話、言動や表情の変化を見逃さないことが大切です。

＜いじめられる側の様子 一例＞

- ・笑わない、作り笑が多い。
- ・座席を離されたり、入れ替えられたりする。
- ・発言を冷やかされる、からかわれる。
- ・遊び、話の輪に入りたくても入れない。
- ・係や当番の仕事を邪魔される。
- ・特定の子の顔をうかがう、気を遣う。等

＜いじめる側の様子 一例＞

- ・大人の機嫌をとる。大人によって態度を変える。
- ・悪者扱いされていると思いついでいる。
- ・言葉が荒い。人のことを批判、ばかにする。
- ・親の覚えがないお金、物を持っている。
- ・友人との会話に「うざい、むかつく、バイ菌」。
- ・大型店舗、コンビニなどにたむろする。等

学校、家庭、地域からの複数の目が重要です。よく見る、よく聞く、かかわる、実践あるのみです。

【表彰がありました】 入賞おめでとう！ よくがんばりました

○第1回半田市男女共同参画標語・ポスター作品コンクール

ポスター・小中学生の部 優秀賞 6の1 稲垣百香

○第19回東海北信越地区空手道選手権大会

小学2年生男子 形の部 敢闘賞 2の1 天木大智 2の1 間瀬来煌

○第32回知多マリンカップミニバスケットボール大会 女子の部 第3位

6の3 新美唄子 6の1 間瀬三鈴

5の1 福富幸枝 5の3 岩崎華帆 5の3 青木和奏

○第49回拳和会空手道選手権大会 小学1, 2年女子組手 第3位 2の2 名生璃杏

○第17回美浜町ミニバスケットボール大会 女子の部 第3位

6の3 新美唄子 6の1 間瀬三鈴

5の1 福富幸枝 5の3 岩崎華帆 5の3 青木和奏

○名古屋地区夏季小学生記録会

女子4年50m 第1位 4の3 石川陽南子

女子4年走り幅跳び 第5位 4の3 間瀬珠理

女子6年ジャベリックボール投 第5位 6の1 秋田心暖 第7位 6の1 星野涼音



※ 今回掲載できなかった表彰は、次号に掲載予定です。しばらく待っててください。